

令和3年度

西条南

アンケートDE

サロン交流会

コロナ禍でもつながりを!



はじめに

新型コロナウイルスの流行から早くも3年が経とうとしています。新型コロナワクチンの接種や治療法の開発・研究等が進められていますが、収束するにはまだ時間がかかりそうです。

地域サロンの皆さまには活動の自粛や、感染対策を講じた上でのサロン開催を度々お願いしてきました。その度、「次のサロンどうしようか」「いつ、どうやって再開すれば…」と悩まれたことも多かったのではないかと思います。

このような時こそ、サロンの皆さんで集まって情報交換や悩み・不安を自由に話せる機会が必要だと思い、西条南圏域でのサロン交流会の開催を考えていましたが、開催が難しい状況が続きました。そのため、アンケートを実施し、冊子にして皆さまにお届けすることにしました。この冊子が皆さまのサロン活動の参考になれば幸いです。

発行日 令和3年12月23日

もくじ

はじめに.....	P1
1. コロナ禍におけるサロンの状況について.....	P2
2. サロンの開催について.....	P4
3. 今後の活動について.....	P6
4. 他のサロンの皆さんへメッセージ.....	P8

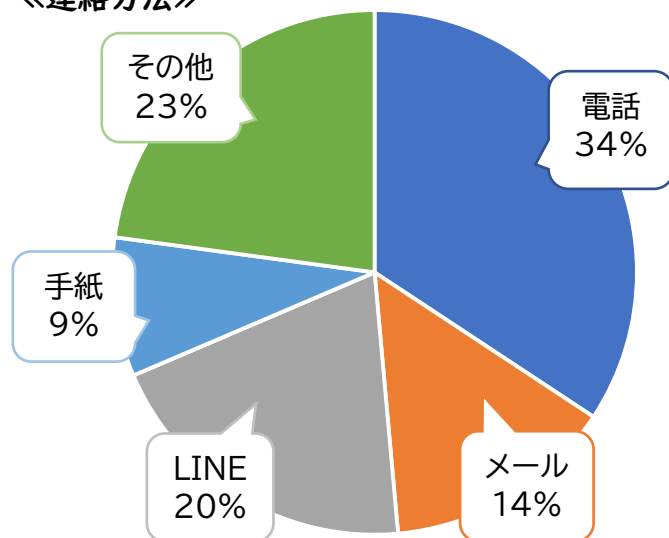
【コロナ禍におけるサロンの状況について】

①新型コロナウイルスによるサロン活動自粛・中止期間中にメンバーと

連絡を取り合っていましたか？



《連絡方法》



皆さん畑仕事や農作業の中で顔を見るので特別連絡は取っていません

《その他の連絡方法》

- ・偶然出会った時、地域の集まり、配りものをする時、古紙回収…など様々な機会に近況を話した
- ・お知らせを作って回覧した
- ・LINE 公式アカウントや messenger を活用して情報共有した など

②外出自粛でサロンメンバーに会えない中で、何か工夫していたことは？

連絡

- ・緊急連絡網を活用し、メンバーの健康状態や困りごと等の確認をした。
- ・世話人の方には連絡を取っていた。

お知らせ

- ・サロン活動の写真やコロナ対策についてのお知らせを配布した。
- ・LINE、公式LINEでお知らせをした。

訪問 見守り

- ・ひとり暮らしの方と毎朝メールをして「おはよう!起きてるよ!」安否確認を始めた。
- ・月に1回は会長・副会長で各戸を周り、話をした。

その他

- ・やさい市の会場を借りて談話などをした。
- ・集まれた時に、サロンに来れなかった時のことなどを良く話すようになり、以前より活性化していると思う。

③嬉しく思ったことやサロンメンバーから聞かれた声があれば教えてください。

サロン再開を待ち望む声

- ・サロンの再開を楽しみにしているとの声が多くあった。
- ・再開を待ち望んでもらえて嬉しかった。
- ・サロンがないと寂しい、早くサロンに行きたいと言われる。
- ・月1回でも皆さんと会話できることが嬉しい。早いコロナの終息を願っている。
- ・サロンも外出の一環として楽しみにされていたのだと、励みになった。
- ・開催できた時に、「みんなに会えるのを楽しみにしていた」と言われた。
- ・労いの言葉をもらったり、サロンのお世話をしていることに感謝の言葉を聞いた。

自粛を通して…

- ・コロナ以前よりも、今の方が皆さん(私も)集まった時に嬉しそうな表情をされている。
- ・サロンが再開されたときは、喜んでたくさんの方に集まってもらった。
- ・開催時、嬉しそうにおしゃべりに花が咲いた。体操で「体が軽くなったみたい」等との声を聞いた。
- ・電話で近況をしばらく聞けて、声も聞けて嬉しいとの声があった。

少し心配な声も…

- ・サロンが無いと、活動の目的が無いので元気・活気が出ない。
- ・仲間に会えないのが寂しい。
- ・ゆっくりと集団で会話・食事ができたら良いのに。
- ・いつコロナが落ち着いて以前のような生活ができるようになるのか不安と言われた。
- ・子どもの社会性が育つのか将来を心配されていた。
- ・あまりにも長〜い自粛生活や中止を繰り返している期間が長く、3回目の中止連絡をすると、「もう外に出るのが億劫になったよ、たいぎいよ」の声があった。

こんなエピソードも



メンバーが亡くなられた時、

同じ地域でもその方とお話することがなかなか無かったけど、
サロンをやってもらったお陰で親しくお話ができて、良かったよ

と言ってもらえ嬉しかった。

サロンの日は万全を期に予定を入れない！
サロンの日は心がうきうきと楽しい！早くサロンを開いてほしい。

と言われた。家族内で孤立しがちな方にとって、サロンは息抜きの場となっていることを実感しました。



【サロンの開催について】

①通常のサロンができない中での困りごとや心配ごと、不安・悩みはありますか？

ある 41%

特にない 59%

コミュニケーション・つながり

- ・やはり人との**コミュニケーション不足**。百歳体操も皆でするから出来るが、家ではしない。人恋しい。
- ・1対1の話より、皆で話しているうちに話・事は盛り上がっている気がするのですが、皆で集まるのが一番良いと思うが、やはりそれよりコロナが怖いと思う。
- ・**孤育**になっていないか心配。
- ・人とのつながりを作るためのサロンなので、開催できないことで**地域とのつながる機会を失う**ことはこれからの生活に支障が大いに出ると思われる。

体調・健康面

- ・メンバーの**体調等、情報を得ることが無い**。直接声を聞くことが少なく、顔を見ることも少なくなった。
- ・外出自粛生活を強いられている中、皆さんの顔が見られなくて**お元気にされているか心配**である。
- ・運動不足になり(食べるばかりで)**病気が芽を出してくる**(例:糖尿病の予備軍に)。
人と話をしない、交わらないことで**認知症が進む**。
- ・サロン・体操のお休みが長いので、家の中でどうしようかな? 転んではいけないかな等心配がある。

サロン活動について

- ・再度活動中止になりはしないかと不安。**次の予定を立てにくく困っている**。
- ・サロンが開催された日は皆さん喜んで集まってくださるので、**人数も多く密集**となる。対面ではなく、一方向に向くようにはしているが、どうなのかなと思う。また、皆さん会食を楽しみにされているが、しても良いだろうか？
- ・**いつ、どのような形でサロンを再開して良いものか**、再開する時の周知の仕方、今まで通りのサロンは再開できるのか。



4

不安や困りごとが無いというサロンの方が多結果になりました。

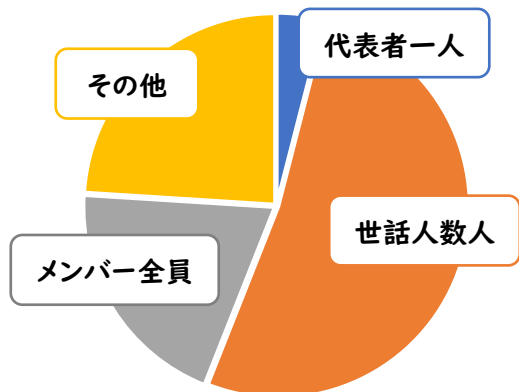
特にない理由は…

『何がどう困るのか分からないので答えられない』

『開催できないときはできないのだから、と割り切っているので困りごととしては感じていない』といった意見でした。

②サロンの開催（開催可否や開催方法、回数、内容など）についてはどのように

決めていますか？



代表者一人	4%
世話人数人	52%
メンバー全員	20%
その他	24%

【その他の意見】

- ・4月の第1回目に前年度の反省と年間計画を作る
- ・メンバー皆がリーダーだと思っているので意見を集約してみんなで決めている
- ・通常は代表者で決めているが、出前講座の時期やテーマ等については役員に相談する

③サロンで好評な取り組みや、よく行っている内容を教えてください。

物づくり(季節の飾り・折り紙・ちぎり絵・クラフトテープ・手芸・タオルマジック)

👉 簡単にできるものが人気！先生はいなくても見よう見まねでできるものを。



季節のイベント(新年会、お花見、納涼会、紅葉狩り、クリスマス会など)

👉 良い季節にはお出かけを！やはり季節の催しは良いですね。



コミュニケーション麻雀、ゲーム、ユニカル、ボッチャなどのコミュニケーションが取れる遊び・スポーツ

👉 誰でもできるゲームを工夫して手作りするサロンもあります！貸出しもいつでもご相談ください。



体操などの切抜きを貼ってネタ帳に！



脳トレ運動(計算・漢字書き取り・間違い探し・リフレッシュ体操)

👉 ささまざまなテキストも出ているので活用するのもひとつです！

料理・食事会・料理教室・お弁当を頼んで会食・お茶会

👉 食事は大きな楽しみのひとつ。感染対策をしながら実施！

誕生月の人のお祝い(小さなケーキを用意してハッピーバースデーをみんなで歌う)

👉 お祝いしてもらうのは誰にとっても嬉しいこと。とても好評だそうです！

お誕生月に手足足形を取って写真撮影・親子のふれあい遊び

👉 子育てサロンでは親子で一緒に楽しめる季節のイベントも人気です！



いつもおしゃべりばかり

👉 サロンで一番大切なこと！！おしゃべりは脳も心も活性化します。



【今後の活動について】

①今後、どのような情報がほしいですか？(複数回答可)

他のサロン活動情報	15
サロンでできる体操やゲームなど	9
コロナウイルスに関すること	8
健康に関する情報	7
専門職の出前メニュー	7
地域情報	7
LINEなどのSNSやスマホの活用について	3
その他	3

・私たちと同じようなサロンの情報
 ・どのタイミングでどのような対策
 (人数の制限や蜜の回避の仕方
 等)をして再開したのか

・スマホは持参されているが、使い
 方が不十分
 ・スマホを持つ人が多くなったので
 LINEでの連絡方法

②つながりづくりのためにこれから取り組んでいきたいことを教えてください。



- ・電話やメールで皆さんと何でも話す。**声のかけ合い**をこまめにする。
- ・サロン案内の配布を通して、会話や情報共有をしてつながりをもてるようにしたい。
 (サロンができない月もお知らせを配れたら良いな…)
- ・おしゃべり会を多くする。

- ・細くても良いので長くサロン活動を続けて交流を持つ。
- ・皆が**安心して集える場所**づくり。今後も皆さんが今までのように集ってもらえるよ
 う、楽しい集いにしたい。皆で意見を出し合って活動していきたい。
- ・材料を持ち寄って、おふくろの味や調味を楽しむ。



- ・子育てサロンと高齢者サロンの交流。他のサロンの活動見学。
- ・気軽に集える**少人数のサロン**を開催(そのためには場所の確保が必要!)
- ・今年度、チラシを作らなかったので、形を変えて**サロンの存在を発信**したい。

③地域や社協、専門職に期待すること、サポートが欲しいことはありますか？

サロンの 内容等

- ・短時間でできる簡単なもの（折り紙、工作、手芸、体操、ゲーム）
- ・高齢の方が多くなり、でできる事が限られてきます。どのような事をしたら良いか教えて欲しい。
- ・難しいことではなく、サロン会員が楽しめる遊び（ゲーム）を沢山教えて欲しい！
- ・体の偏りを感じています。それを治すような体操の DVD が欲しい。

広報 周知

- ・地域の人に理解が得られていないように思うので、なかなかメンバーも増えにくい。機会があればサロンの開催目的等の紹介があればと思う。
- ・東広島市にある子育て環境の良さ、社会資源の多さをもっとアピールしてください。

その他

- ・高齢化して、集うのが難しくなっており、今後サロンを続けていけるのか見通せない。次へつなげていくためのアドバイスをして欲しい。
- ・20年継続しているので、「サロン」という枠ができてしまい新しい人が入りにくい現状がある。会員の挑戦する気運も足りない。新しい組織の中へ、サロンも入れてもらいより良い地域が作れたら良いと思う。
- ・東広島市や日本全体のサロンの状況について、全体像や理念が分かりやすくまとめられた小冊子のようなものがあれば良いと思う。

今年度の旧市内（西条北・西条南・志和・八本松・高屋）のサロン世話人交流会では、『アイハンド訪問はりきゅう治療院』さまと『西条中央病院』さまにサロンで簡単にできる体操や運動を紹介していただきました。

内容は DVD にしてお配りします。この冊子と併せて、ぜひサロンでご活用ください。

他のサロンの皆さんへメッセージをお願いします！

地域のため、自分の
ため無理の無い活動
を続けましょう！

みんなが和気あいあい
で楽しく活動できるよ
うに頑張りましょう！

無理せず細く長く続け
ていきましょう！

コロナ禍ではありますが、できることを見つけたり、今だからこそできる新しい斬新な企画で盛り上げたり、どこまでも前向きに頑張りましょう！

コロナに負けず
頑張りましょう！

自粛の中で、気が付いた
こと・見つけたこと、あつ
たら教えてください。

地域サロンがこのコロナ禍でいかに高齢者に必要
な居場所であるか、再確認しました。お互い
助け合い、話し合う場所として頑張りましょう。

皆様の活動の継続を
心より応援しています。

サロン会員も高齢化しま
すが、お互いに身体に気
を付けて楽しみましょう！

長いコロナ禍、お疲れ様
です。もうひと頑張りし
ましょう！

コロナに負けないで、
地域のつながりを求め
て頑張りましょう！

サロンの皆さん、お元気ですか？

早く活動が再開できると良いですね。それまで
自粛して、健康で過ごしましょう！

コロナ禍、大変ですが、
自分たちのできる事を
続けてやり、人とのつな
がりを持ちましょう。

コロナ禍が早く収束して、
自由に情報交換できる日が
来ると良いですね。

サロン活動はまだ点と点で、個別の活動で、お互いに知らないままですが、
コロナ収束後にはサロン同士のコラボレーションができれば楽しいと思います！
その時にはよろしくお願いします。

生活支援コーディネーターから

今年度は、コロナ禍でどのようにすれば活動ができるのか、進められるのかを考えた1年でした。
あるサロンで、お出かけサロンの開催の可否を決める際に、「中止をするのは簡単。どうすれば安心してお出かけができるか前向きな考えを是非出してください。」という世話人さんの言葉に私もパワーをもらいました。

皆さまもコロナ禍だからこそその苦労も多くあったのでは無いかと思います。しかし活動自粛の期間を経て「サロンの大切さを改めて感じた」「今まで不安だったけど、サロンを本当に楽しみにして下さっている事を知れて良かった」と前向きな気持ちも聞くことが出来ました。特別な事をしなくても『いつものサロン』が地域の皆さんの支えになっています。今後も with コロナの生活がしばらく続きます。悩みや困りごとはサロンで抱え込まず、地域のつながりの中で「今できること」を一緒に考えていければと思います。



前田

**令和 3 年度
西条南アンケート DE サロン交流会**

令和 3 年 12 月 23 日 発行

【作成・発行】

社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 地域福祉課

〒739-0003

東広島市西条町土与丸 1108 番地

TEL: (082) 430-8867 FAX: (082) 423-8525

E-mail: chiiki@soyokazenet.jp